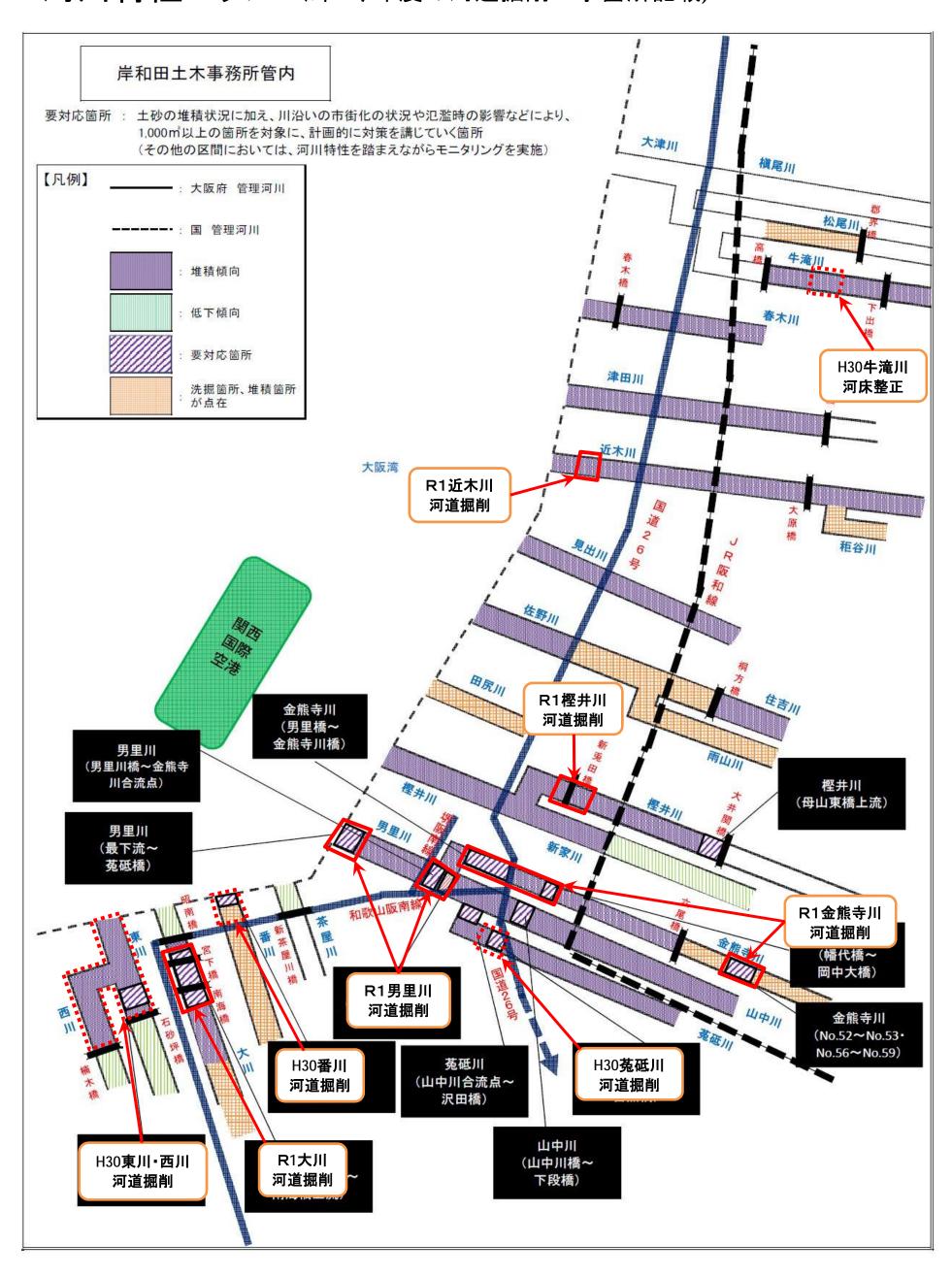


令和元年度 港湾局事業箇所図



河川特性マップ (昨・今年度の河道掘削工事箇所記載)



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成30年12月14日総合政策局政策局政策局政策局社会資本整備政策課総合政策局公共事業企画調整課大臣官房公共事業調查室国土政策局総合計画課

「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を閣議決定

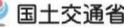
~ソフト・ハードの両面からインフラの機能を強化し、災害時に命を守り、暮らしと経済を支えます~

近年激甚化している災害により全国で大きな被害が頻発している状況から、総理大臣からの指示を受け、先般とりまとめられた「重要インフラの緊急点検の結果及び対応方策」等を踏まえ、特に緊急に実施すべき対策として、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が、本日、閣議決定されました。

国土交通省では、所管する分野において、総点検の結果や得られた教訓等を踏まえ、 ソフト・ハードの両面から集中的に取り組んでまいります。

- 〇 本年発生した7月豪雨、台風第21号、大阪北部地震、北海道胆振東部地震、豪雪等をはじめ、<u>近年激甚な災害が頻発</u>しており、災害で<u>明らかとなった課題に対応</u>するため、総理大臣からの指示を受け、防災のための重要インフラ、国民経済・生活を支える重要インフラについて、<u>災害時にしっかり機能を維持できるよう</u>政府全体で<u>総点検</u>が行われ、11月27日に結果及び対応方策がとりまとめられました。
- 国土交通省では、所管する分野において、総点検の結果や得られた教訓等を踏まえ、
 - ソフト対策として、<u>災害時に命を守るため、</u>ハザードマップ等による<u>必要な各種リスク情報の徹底的周知</u>や外国人旅行者等への情報提供体制の確保など<u>国民等の安</u>全確保に資する体制強化等
 - ・ハード対策として、河川・砂防等の<u>防災のための重要インフラの機能強化等</u>により大規模な浸水・土砂災害・地震・津波・火山噴火等による<u>被害の防止・最小化等</u>を図るとともに、道路・鉄道・港湾・空港等の<u>国民経済・生活を支える重要インフラの機能強化等により、</u>命を守るための<u>災害時の避難や救助</u>、1日でも早く平常の暮らしや経済活動を取り戻すための<u>迅速な復旧・復興に不可欠な交通ネットワークの</u>確保等
 - <u>ソフト・ハードの両面</u>からの「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に 集中的に取り組んでまいります。
 - <参考>重要インフラの緊急点検に関する政府全体の動きについては、「重要インフラの緊急 点検に関する関係閣僚会議」HP をご覧ください。 https://www.kantei.go.jp/jp/singi/jyuyouinfura/index.html

「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の概要



1. 基本的な考え方

- 〇本対策は、「重要インフラの緊急点検の結果及び対応方策」(平成30年11月27日)のほか、既往点検の結果等を踏まえ、
 - **■**<u>防災のための</u>重要インフラ等の機能維持
 - 国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能維持
 - の観点から、特に緊急に実施すべきソフト・ハード対策について、3年間で集中的に実施するもの。
- 〇国土交通省では、<u>緊急点検結果を踏まえた対策62項目</u>及び<u>既往点検結果を踏まえた対策等5項目</u> 合計67項目について緊急対策を実施する。

2. 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」(国土交通省関係)の概要



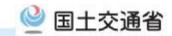
3. 本対策の期間と達成目標

○期間:2018年度~2020年度の3年間

○達成目標:防災・減災、国土強靱化を推進する観点から、対策を完了(概成)または大幅に進捗させる。

既往点検結果を踏まえた対策等(5項目)

【ハード対策】防災のための重要インフラ等の機能維持



※対策については主なものを記載

水害・土砂災害から命を守るインフラの強化

■水害・土砂災害から国民の命を守るため、インフラを 強化する

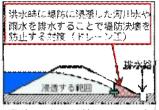
- ✓ 氾濫による危険性が特に高い等 の区間において、樹木・堆積土砂 等に起因した氾濫危険性解消を 概ね完了(約2.340河川)
- ✓ 堤防決壊が発生した場合に湛水 深が深く、特に多数の人命被害 等が生じる恐れのある区間に おいて、堤防強化対策等を概ね 完了(約120河川)
- ✓ 土砂災害により避難所・避難路の 被災する危険性が高い箇所のう ち緊急性の高い箇所において、 円滑な避難を確保する砂防堰堤 の整備等の対策を概ね完了。 (約620箇所)
- ✓ 土砂・洪水氾濫により被災する危 場防の強化対策のイメージ 険性が高い箇所のうち緊急性の 高い箇所において人命への著し い被害を防止する砂防堰堤、遊 砂地等の整備や河道断面の拡大 等の対策を概ね完了

(約410箇所<砂防>、 約20箇所〈河川〉)





樹木伐採のイメージ

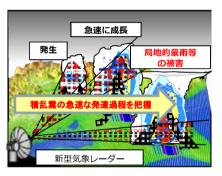


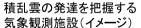


遊砂地の整備のイメージ

災害時にインフラの機能を維持するための電源確保

- ■地震時など電力供給が停止した際にもインフラの 機能を維持できるよう非常用電源等を確保する
 - ✓ 下水道施設(約200箇所)
 - ✓ 道路施設(約1.600箇所)
 - ✓ 気象・地震等観測施設(約1.100箇所)
 - ✓ 水文観測所(約1,100箇所)
 - ✓ 河川監視カメラ(約500箇所)









臨時設置用 衛星诵信機器の

観測施設における 非常用電源等の確保

データの確実な提供・活用のための機能強化

- ■災害時でも運用を継続し、データを安定的に提供する
- ✓ 防水や移設等の対策により、 電子基準点網等の耐災害 性等の強化対策を概ね完了 (約1,000件)



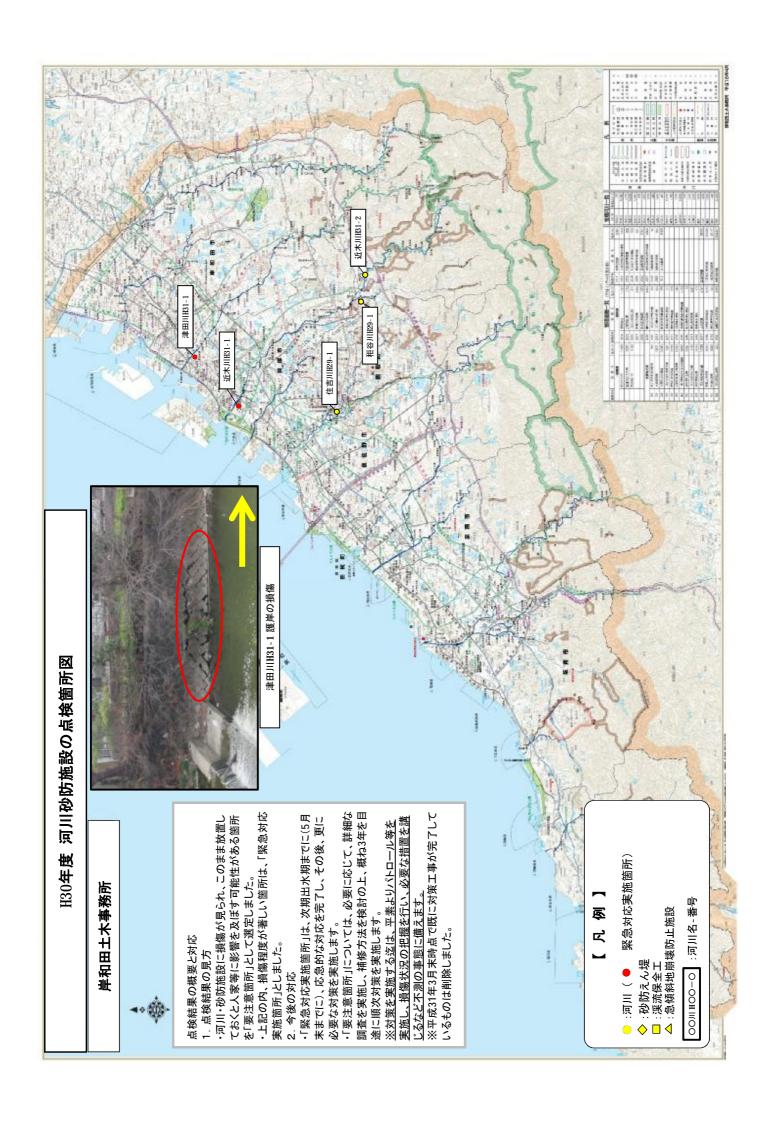
浸水時の機能確保のための防水対策

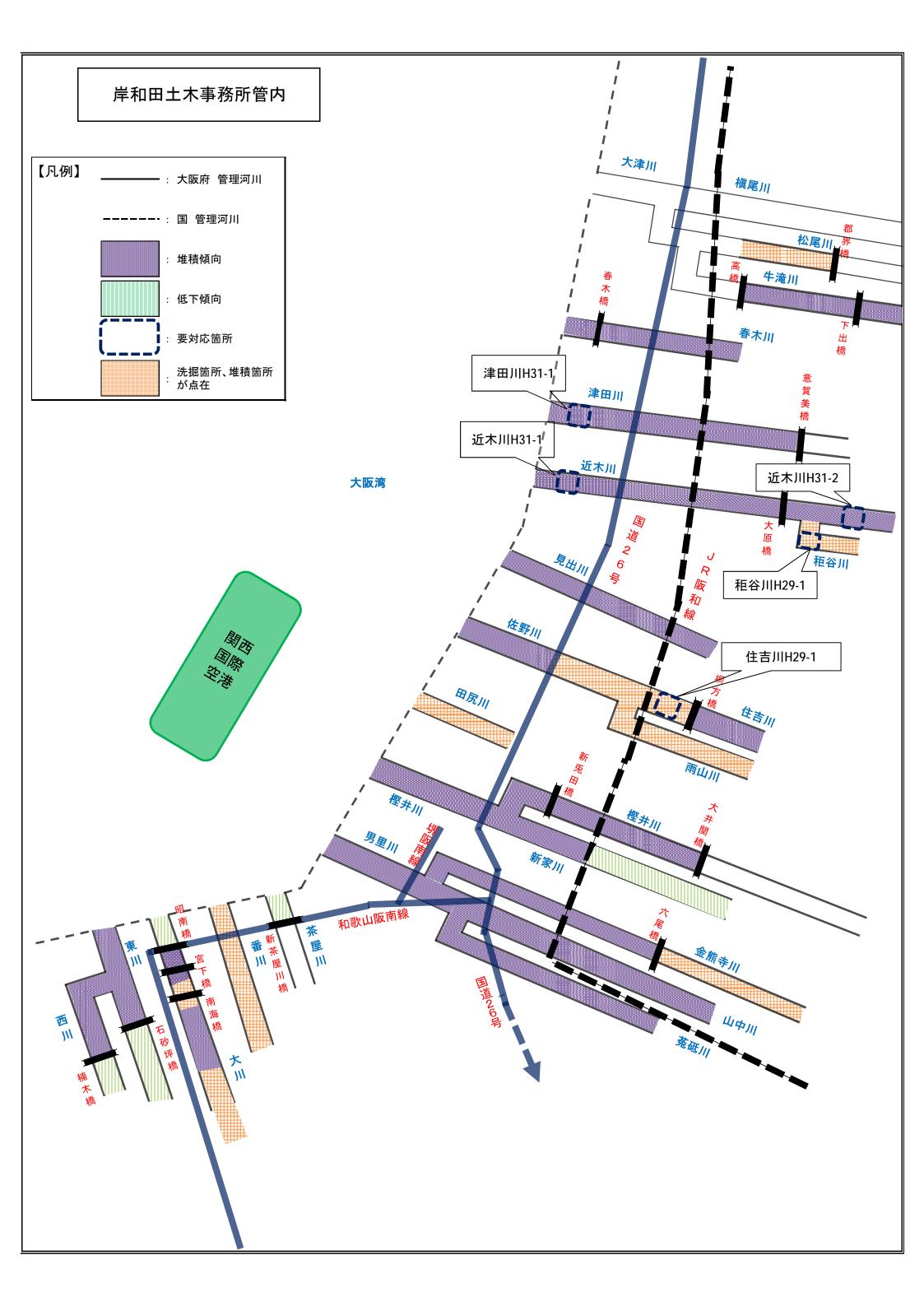
H30年度 河川砂防施設の点検結果箇所一覧表

事務所名	施設の種類	河川・砂防	箇所名—番号			場所	状況	点検結果 への対応	対応状況 (H31年3月末時点)	完了予定	公表年月
1 岸和田土木事務所	河川	和谷川	- H29–1	貝塚市	水間	水上橋下流50m左岸	河床の洗掘	В	現地調査済	2019年度中	2017年3月
2 岸和田土木事務所	河川	住吉川	- H29–1	熊取町	大久保西	向田橋上流左岸80m~上出橋下流左岸80mの区間に5箇所	河床の洗掘	В	現地調査済	2019年度中	2017年3月
3 岸和田土木事務所	河川	三田書	- H31-1	貝塚市	堀2丁目	昆陽野橋下流40m左岸	護岸の損傷	٧	現地調査済	2019年度中	今回公表
4 岸和田土木事務所	河川	近木川	- H31-1	員塚市	촲	近木川橋下流50m左岸	護岸の損傷	٧	現地調査済	2019年度中	今回公表
5 岸和田土木事務所	河川	近木川	- H31–2	貝塚市	木積	竹田橋下流50m左岸	護岸の損傷	В	現地調査済	2020年度中	今回公表

<u>点検結果への対応</u> A (緊急対応実施箇所):次期出水期までに(5月末までに)応急的な対応を完了し、その後更に必要な対策を実施する等適切に対処します。 B (要注意箇所) :必要に応じ詳細な調査を実施し、補修方法等の検討を行い概ね3年を目途に順次対策を実施します。

※前回までに公表した箇所で、平成31年3月末時点で既に対策工事が完了しているものは削除しております。





府管理河川(154河川)

事務所	対象河川 ※ 太字・下線は、水防警報河川	河川数	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
寝屋川水系	寝屋川、第二寝屋川、恩智川、平野川、平野川分水路、古川、楠根川 、城北川	8	発注年次	公表年次			
鳳土木	(H30事業評価)大津川、槇尾川、牛滝川、東槇尾川、父鬼川、松尾川	6	発注年次	公表年次			
岸和田土木	(H30事業評価)佐野川、住吉川、雨山川	3	発注年次	公表年次			
富田林土木(松原)	(H30事業評価)西除川 、西除川放水路、三津屋川、東除川、 、落堀川、大水川、平尾小川	7		発注年次	公表年次		
鳳土木	芦田川 、芦田川分水路	2		発注年次	公表年次		
西大阪治水(神崎)	神崎川 、左門殿川、中島川、西島川、 天竺川、兎川、高川 、旧猪名川、糸田川、上の川	10		発注年次	公表年次		
茨木土木	安威川 、正雀川、正雀川分水路、 <u>山田川</u> 、大正川、境川、三条川、新大正川、 茨木川 、佐保川、勝尾寺川、川合裏川、裏川、箕川、郷之久保川、土室川分水路、下音羽川	17		発注年次	公表年次		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(H31事業評価) 芥川、女瀬川、真如寺川、西山川、東山川、檜尾川、東檜尾川、田能川、水無瀬川、年谷川	10		発注年次	公表年次		
枚方土木	(H31事業評価) 穗谷川、船橋川、天野川 、藤田川、北川、前川	6		発注年次	公表年次		
富田林土木	<u>石川</u> 、飛鳥川、佐備川、宇奈田川、石見川、加賀田川、太井川、大乗川、梅川、千早川、水越川、天見川	12		発注年次	公表年次		
池田土木	猪名川、 <u>千里川</u> 、箕面鍋田川、芋川、 <u>箕面川</u> 、石澄川、茶長阪川、神田川、 <u>余野川</u> 、木代川、切畑川、石田川、初谷川	13			発注年次	公表年次	
鳳土木	石津川 、百済川、百舌鳥川、和田川、陶器川、甲斐田川、妙見川	7			発注年次	公表年次	
	(R2事業評価) <u>津田川</u>	1			発注年次	公表年次	
	樫井川 、新家川	2			発注年次	公表年次	
半和四十十	春木川	1			発注年次	公表年次	
岸和田土木	<u>近木川</u> 、秬谷川	2			発注年次	公表年次	
	見出川	1			発注年次	公表年次	
	男里川 、金熊寺川、菟砥川、山中川	4			発注年次	公表年次	
池田土木	(R3事業評価)一庫·大路次川、山田川、長谷川、山辺川、田尻川、野間川、木野川、大原川	8				発注年次	公表年次
枚方土木	寝屋川導水路、讃良川、岡部川、清滝川、清滝川分水路、江蝉川、谷田川、鍋田川、打上川、南前川、たち川、権現川	12				発注年次	公表年次
八尾土木	原川、音川、大川、新川、長門川、御神田川、箕後川、日下川	8				発注年次	公表年次
鳳土木	王子川、新王子川	2				発注年次	公表年次
# 40 m 1 ch	(R3事業評価)大川	1				発注年次	公表年次
岸和田土木	田尻川、茶屋川、番川、恵川	5				発注年次	公表年次
西大阪治水	正蓮寺川、六軒家川、旧淀川、土佐堀川、木津川、尻無川	6				発注年次	公表年次
		154					

大阪府/洪水浸水想定区域図



カスタム検索 検索 トページの観し方 トカアコリーから探す ト 育庁の組織から探す

▲文字サイズ: 經小 標準 拡大

〈らし・住まい 人権・男女 トップ

福祉・ まちづくり 共同参画 子育て

青少年

健康・医療 南工・労働

環境・ リサイクル

<u>ホーム</u> > <u>都市計画 • 都市整備</u> > <u>河川 • ダム • 砂防</u> > <u>河川の計画</u> > 洪水浸水想定区域図

サイトマップ

洪水浸水想定区域図







更新日:平成31年3月20日

洪水浸水想定区域図について

(1)洪水浸水想定区域図は、大阪府管理河川について、水防法の規定(一部準用)に基づき、想定最大規模及び計画規模の降雨により想定される浸水深、想定最大規模 降雨に伴う浸水継続時間、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域を表示した図面です。

(2)この洪水浸水想定区域は、河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、府管理河川以外(支川など)の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高 潮による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場 合があります。

洪水浸水想定区域図一覧表

水防法第14条第1項の規定により、洪水浸水想定区域図を次のとおり指定しました。

	大津川水系洪水浸水想定区域図				
大津川水系(大津川•槇尾川•東槇尾川•父鬼川•松尾川•牛滝川)洪水浸水想定区域図	1 [PDFファイル / 14.49MB]				
	2 [PDFファイル / 18.63MB]				
佐野川水系(佐野川•住吉川·雨山川)洪水浸水想定区域図	佐野川水系洪水浸水想定区域図 [PDFファイル/				
性野川小宗(性野川- 任日川- 附山川/ 洪小及小总定区域区 	11.11MB]				
	淀川水系寝屋川流域洪水浸水想定区域図				
	表紙 [PDFファイル/71KB]				
	想定最大規模の浸水深				
	<u>1 [PDFファイル/661KB]</u>				
	2 [PDFファイル/16.6MB]				
	3 [PDFファイル/17.63MB]				
	4 [PDFファイル/17.32MB]				
	<u>5 [PDFファイル/10.7MB]</u>				
	計画規模の浸水深				
	<u>1 [PDFファイル/659KB]</u>				
	2 [PDFファイル/16.38MB]				
	3 [PDFファイル/17.23MB]				
	4 [PDFファイル/17.26MB]				
	<u>5 [PDFファイル / 10.68MB]</u>				
	浸水継続時間				
淀川水系寝屋川流域(寝屋川・第二寝屋川・恩智川・平野川・平野川分水路・古川・楠根川・城北川)洪水浸水想定	<u>1 [PDFファイル/677KB]</u>				
区域図	2 [PDFファイル/16.66MB]				
	3 [PDFファイル/17.59MB]				
	<u>4 [PDFファイル ∕ 17.36MB]</u>				
	<u>5 [PDFファイル/10.75MB]</u>				
	家屋倒壞等氾濫想定区域(氾濫流)				
	1 [PDFファイル/657KB]				
	2 [PDFファイル/16.54MB]				
	3 [PDFファイル/17.18MB]				
	4 [PDFファイル/17.37MB]				
	5 [PDFファイル / 10.81MB]				
	家屋倒壞等氾濫想定区域(河岸浸食)				
	1 [PDFファイル/654KB]				
	2 [PDFファイル/16.6MB]				
	3 [PDFファイル/17.2MB]				
	4 [PDFファイル/17.47MB]				
	<u>5 [PDFファイル/10.84MB]</u>				

赤字:洪水予報河川 青字:水位周知河川 黒字:その他河川

閲覧

大津川水系

大津川、槇尾川、東槇尾川、父鬼川、松尾川、牛滝川

洪水浸水想定区域図

平成 31 年 3 月

大阪府鳳土木事務所 大阪府岸和田土木事務所

大津川水系大津川·槇尾川·東槇尾川·父鬼川·松尾川·牛滝川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

1 説明文

- (1) この図は、大津川水系大津川、槇尾川、東槇尾川、父鬼川、松尾川、牛滝川の大阪 府管理区間について、水防法の規定(一部準用)により想定最大規模による洪水浸 水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の大津川、槇尾川、東槇尾川、父鬼川、松尾川、 牛滝川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪 水により、大津川、槇尾川、東槇尾川、父鬼川、松尾川、牛滝川が氾濫した場合の 浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、府管理河川以外(支川など)の 決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾 濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に 指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の 浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 大阪府 鳳土木事務所 岸和田土木事務所
- (2) 指定年月日 平成31年3月20日
- (3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項(一部準用)
- (4) 対象となる河川
 - 大津川

左岸:泉北郡忠岡町馬瀬地先の牛滝川、槇尾川合流点から海まで

右岸:泉大津市板原町字下川原地先の牛滝川、槇尾川合流点から海まで

• 槇尾川

左岸:和泉市槇尾山町1番21地先から大津川合流点まで

右岸:和泉市槇尾山町82番1地先から大津川合流点まで

• 東槇尾川

左岸:和泉市善正町 587 番地の 1 地先の府道万寿橋から槇尾川合流点まで

右岸:和泉市善正町 684 番地先の府道万寿橋から槇尾川合流点まで

・父鬼川

左岸:和泉市大野町 549 番地先から槇尾川合流点まで

右岸:和泉市大野町 277 番地先から槇尾川合流点まで

• 松尾川

左岸:和泉市若樫町 1052 番地先の府道覚坂橋から牛滝川合流点まで

右岸:和泉市春木川町 61 番の 1 地先の府道覚坂橋から牛滝川合流点まで

• 牛滝川

左岸:岸和田市大沢町 2158 番地先の府道紅葉橋下流から大津川合流点まで 右岸:岸和田市大沢町 1080 番地先の府道紅葉橋下流から大津川合流点まで

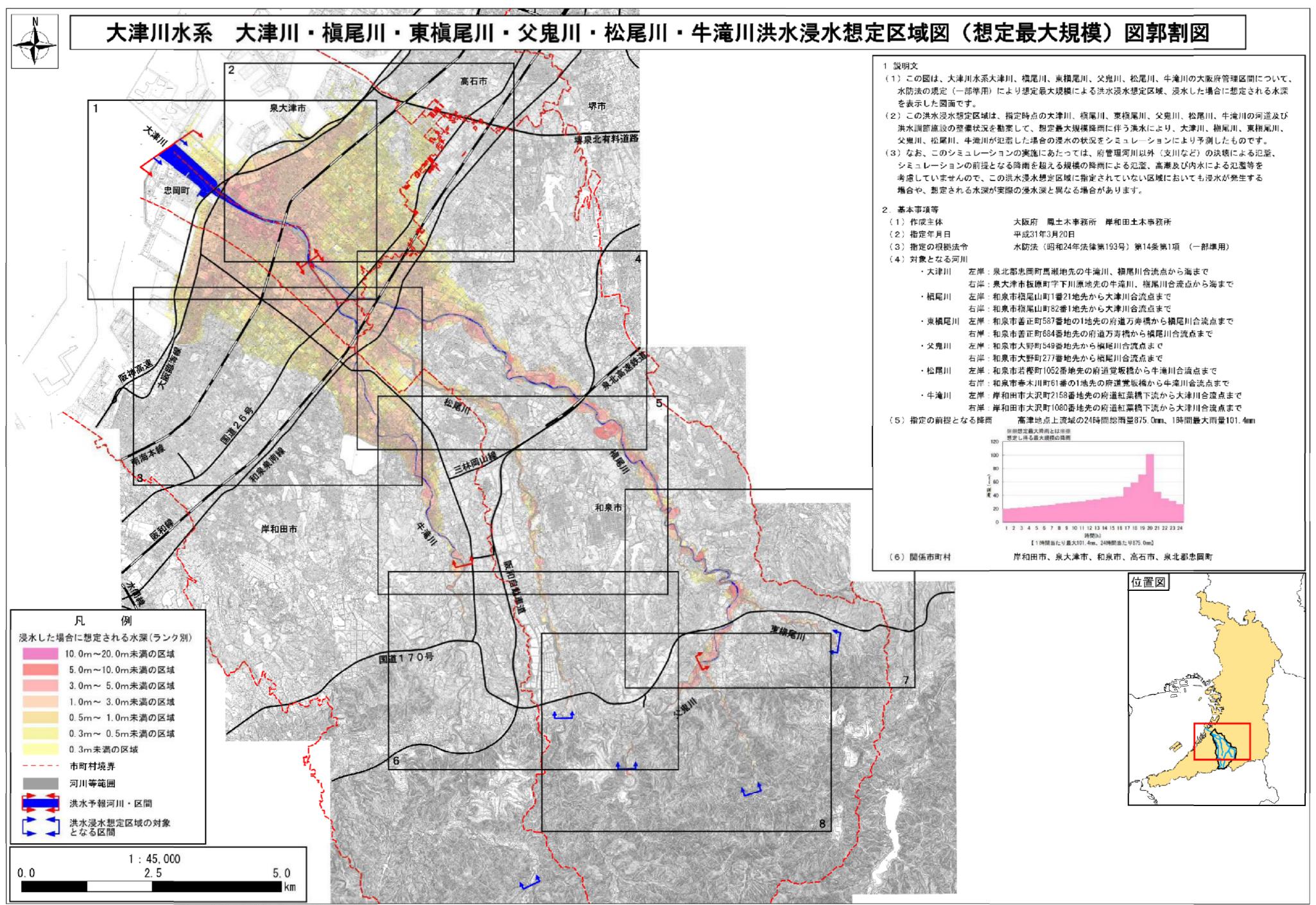
(5) 指定の前提となる降雨

高津地点上流域の 24 時間総雨量 875.0mm、1 時間最大雨量 101.4mm



(6) 関係市町村

岸和田市、泉大津市、和泉市、高石市、泉北郡忠岡町



閲覧

佐野川水系 佐野川、住吉川、雨山川

洪水浸水想定区域図

平成 31 年 3 月

大阪府岸和田土木事務所

佐野川水系佐野川・住吉川・雨山川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

1. 説明文

- (1) この図は、佐野川水系佐野川、住吉川、雨山川の大阪府管理区間について、水防法 の規定(一部準用)により想定最大規模による洪水浸水想定区域、浸水した場合に 想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、平成29年度末時点の佐野川、住吉川、雨山川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により佐野川、住吉川、雨山川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、府管理河川以外(支川など)の 決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾 濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に 指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の 浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 大阪府岸和田土木事務所
- (2) 指定年月日 平成31年3月20日
- (3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項(一部準用)
- (4) 対象となる河川
 - 佐野川

左岸:泉佐野市中庄 1858 番地先の雨山川、住吉川合流点から海まで

右岸: 同市上瓦屋 41 番地先の雨山川、住吉川合流点から海まで

住吉川

左岸:泉南郡熊取町つばさが丘北四丁目 3155 番6から佐野川合流点まで

右岸:同郡同町つばさが丘四丁目 1220番2から佐野川合流点まで

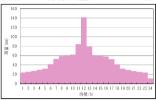
雨山川

左岸:泉南郡熊取町大久保 872 番地先の豊穣橋から佐野川合流点まで

右岸:同郡同町 1859 番地先の豊穣橋から佐野川合流点まで

(5) 指定の前提となる降雨

佐野川橋地点上流域の 24 時間総雨量 1,150 mm、1 時間最大雨量 142mm



(6) 関係市町村

泉佐野市、熊取町

